



冬休み開館予定
新着図書情報は
こちらのサイトでチェック!



冬休み前特別貸出中!
返却日は1月9日(始業式)

★延滞中の本がある人には、
貸出ができません。



期末考査が終了し、今年も残すところあとわずか。
読み残した本はありませんか?年末の駆け込み読書で
あなたのイチオシ本を更新しよう!

★PICK UP★ 新しい本の中から



『あなたが誰かを殺した』

東野圭吾



お久しぶりです。加賀恭一郎さん。
今回は別荘地で起きた連続殺人事件に挑むのですね。
このシリーズ、タイトルがややこしく
なってますね。

講談社

『生きものは円柱形』 本川達雄



1998年刊、NHKライブラリーで発行
された『生きものは円柱形』に最新の
知見をふまえて加筆修正され、新書と
して発行。
知ってました?
このタイトルで、歌があるんです!

NHK出版

『わたしたちに翼はいらない』 寺地はるな

「ランドセルの中で教科書とペンケース
が大きな音を立てる。その単調な響きは、
自分に「考えるな」と言い聞かせているよ
うー」



同じ街で生まれ育ち、今もそこに暮らす
3人の視点で進む物語。

新潮社

『百年の子』 古内一絵

主人公が勤務する会社・文林館が
出版する児童向けの学年雑誌を巡り、
令和と昭和を行きつ戻りつしな
がら展開する、スケールの大きい小説。
マカン・マランの著者が贈る渾身の
一冊です。



小学館

『ショットガン・ナウル』

Chinozo / 原作・監修



グッバイ宣言から1年。
4冊目の誕生。

「私は絶対にあきらめないよ!
世界を取るから見てよ!」

KADOKAWA

『香害入門』 深谷桂子



合成洗剤や柔軟剤、除菌消臭スプレー、
芳香剤、香水、シャンプー・リンス制汗剤。
日用品に含まれる化学物質は頭痛、吐き
気、目や鼻の痛みを誘発する場合があります。
様々な事例をとりあげ、その環境汚染や
健康被害について考える本。

緑風出版

『777(トリプルセブン)』

伊坂幸太郎



2年ぶりの書き下ろし、
殺し屋シリーズ最新刊。
殺し屋というとダークなイメージです
が、伊坂節にかかるとコミカルに展開
されるから不思議です。

KADOKAWA

『ムーミン谷の冬』
『ムーミン谷の仲間たち』



ヤンソン

キャラクターとして人気のムーミン達
もその物語を読んだ人は案外少な
いかも!?今年の冬はムーミンと供
に。。。

講談社

『神さまのビオトープ』 凧良ゆう

大切な人を事故で亡くして呆然と
していた主人公・うる波のもとに、再
び現れた彼は、周りの人には見えない
存在でした。
幽霊の彼と生活しているうる波と周
りの人との交流を描きます。読めば
心がじんわり温くなる物語。



講談社

『<図解>まるわかり時事用語 2023→2024年版』

国際、政治、経済、社会、環境・健康、
情報・科学、文化スポーツに関する
時事用語をその背景にある倫理や
構造を読み解き把握するための本。



新星出版社

冬休み前イベント!

ろうひきブックカバー作り

12月11日(月)14時30分から図書館にて蠟ひきブックカ
バー作りをします!
クラフトペーパーに可愛いハンコを押したりイラストを描い
たりしたあと、アイロンで蠟をしみこませれば出来上がり。水
をはじくので防水にもなります。
見本を図書館に置きますので興味のある人は当日お越しく
ださい。



小論対策で読んでおきたい筆者&著書

- 1位 伊藤亜紗<美学者> 『「利他」とは何か』『手の倫理』
『目の見えない人は世界をどう見ているのか』
- 2位 内田樹<フランス文学者> 『ひとりでは生きられないのも芸のうち』
アンデシュ・ハンセン<精神科医> 『スマホ脳』
マイケル・サンデル<政治哲学者> 『実力も運のうち 能力主義は正義か?』
『それをお金で買いますか 至上主義の限界』
- 3位 広井良典<公共政策、科学哲学> 『持続可能な福祉社会―もうひとつの日本』の構想』
『人口減少社会のデザイン』
山口裕之<哲学者> 『「みんな違ってみんないい」のか? 相対主義と普遍主義の問題』
石田光規<社会学者> 『「人それぞれ」がさみしい「やさしく・冷たい」人間関係を考える』
山田昌弘<社会学者> 『新型格差社会』

年末!
プレゼント企画

雑誌付録抽選会

期末考査後から本を借りた人に、雑誌付録抽選券をお渡しし
ます。
カウンターの検索用タブレットのデスクトップフォルダに雑誌付
録の写真を入れました。ほしいものの番号を用紙に記入し、カ
ウンターのお楽しみBOXに入れてね!本を借りたら1枚もらえま
すが、何枚書いても当選は一人1つまでです。当選した人には
新学期にお知らせします。

昨年度、大学入試の小論文問題によ
く出題された筆者です。米高でもこの
方々の著書を何冊か所蔵しているの
で、ぜひ借りに来てくださいね。

